

平成29年度 企画部 危機管理担当部長の目標宣言 達成状況報告

企画部 危機管理担当部長 高梨 芳房

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	地域防災力の強化 (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 各家庭における防災対策の推進に取組みます。 自主防災リーダーの養成に努めるとともに、各自主防災会の活動促進を支援します。 市域一斉で総合防災訓練を実施します。(市民参加の促進) 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭備蓄率の向上(水・食料) (現行60%→目標80%) 防災リーダー養成研修会の受講者数 600人 防災訓練への参加者数 6,000人 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭備蓄率の向上(水・食料) 現行60% → 実績70%(意識調査から538人/748人) 防災リーダー養成研修会の受講者数 782人実績 総合防災訓練参加者数 4,360人実績 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続して、防災研修会、防災講話、防災教室、防災訓練を通じて、意識啓発に努めるとともに、防災意識調査を行い実践度を確認していきます。 	<p>ほぼ目標は達成できました。</p>
2	危機対応力の強化 (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業所との協力協定の拡大に努めます。 防災協力事業所の登録数の拡大に努めます。 県外自治体との相互応援協定の拡大を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 市畜産会、阿夫利神社、ヤマト運輸等との協定締結 防災協力事業所の拡大 コンビニエンスストア 10店舗 2自治体との協定締結 	<ul style="list-style-type: none"> 市畜産会、阿夫利神社と、協力協定を締結しました。 市内コンビニエンスストア8店舗が防災協力事業所として登録され、拡大しました。 県外自治体との相互応援協定では、岡山県総社市、滋賀県草津市、熊本県宇土市と協定を締結しました。 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間事業所との協力協定は、様々な業種の市内企業と協定の拡大を図っていきます。 防災協力事業所は、コンビニエンスストアを始め、さらに登録数の拡大に努めます。 	<p>ほぼ目標は達成できました。</p>
3	減災対策の推進 (危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> 浸水想定区域内と土砂災害警戒区域内の地域住民に対して、適切な防災行動がとれるよう警戒避難体制の整備に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 出水期前に、地域住民とともに河川敷や土砂災害の危険箇所についてパトロールを行うとともに、避難経路・避難場所の確認を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害対策として、急傾斜地崩壊危険箇所をパトロールを実施、危険箇所について、関係機関と調整し、土地所有者に改善を要請し、防止工事を実施しました。 大山地区住民を対象に、東海大学との連携で、危険箇所を踏査・把握し、避難マップを作成しました。 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域内のがけ地や浸水想定区域の危険箇所を地域住民とともに踏査し、避難マップを作成していきます。 	<p>ほぼ、目標は達成できました。</p>